

舟車輪

平成17年 4月 発行

(財)伏木富山港・海王丸財団
TEL 0766-82-5181
FAX 0766-82-5197

第94号

退任のご挨拶



海事課技術員
押手 一師

早くも2年の月日が流れ、このたび航海訓練所に戻る事となりました。富山ではボランティアの皆様「海王丸」に対する深い愛情を感じながら改めて勉強させて頂くことが

多くありました。また、私生活では時間とお金の許す限り家族を伴い県内・近県の名所や温泉に足を運び、特にアルペンルートを訪れたときには海上生活では味わえない素晴らしい感動がありました。

皆様にご指導頂きながらも、公私ともに充実した2年間を過ごせたことを感謝します。最後に、財団やボランティアの方々心からお礼を申し上げるとともに皆様の益々のご活躍とご多幸をお祈り致します。

海事課技術員
秋山 光輝



『ありがとう』時間が経つのは早いもので海王丸に来て2年の月日が流れました。生活面で類い希な不器用さを発揮する私にとって、この2年間を無事に生き抜くことができるかとても心配でした(されてました)。ですが、そんな心配も吹き飛ばすくらい、公私共に充実したものになりました。私生活では、バイク盗難被害、盲腸など波乱に富み、飽きることがなく、仕事面では、良きメンバーに恵まれ、得るものが非常に多くありました。夏期の海洋教室では、昔、教師や保育士にあこがれていた分、子供達以上に楽しませて頂きました。それはもう天職と思えるくらい。心残りはただ一つ、嫁が見つからん・・・ゴホゴホ。

練習船団に戻ってからも、辛いこと、楽しいこと、いろいろと巻き起こると思うのですが、そんなときは富山での生活を思い出し、精進していきたい次第であります。皆様のご健康、ご安航を祈りつつ、一時的なサヨナラの挨拶とさせていただきます。(I'll be back!!)

2・3月の行事結果

2月13日 進水記念イベント

海王丸は、今年で75歳の誕生日を迎えました。2月14日の進水記念日は、定休日の月曜日であったため、13日にイベントを実施しました。この日は、海王丸乗客先着300名に、河原船長から特製記念チョコレートが手渡され、マスコミにも紹介されました。また、セイルストア、機関室、ドキュメントストアなどの非公開区域を一般公開し、多くの方々が見学されました。満船飾によって彩り豊かな海王丸は気持ち良さそうに佇んでおりました。

4・5月の行事予定

ボランティア新規養成訓練について

4月9, 10日に新規養成訓練を実施します。現在の所、2名の方が訓練を待たれております。ボランティア間の連携を一層深め、海王丸の勇姿を広く伝えましょう。

ボランティアの集いについて

春季ボランティアの集いを以下のとおり開催します。

日時: 4月16日(土)
午後 6時30分 ~ 8時30分
場所: 第一イン新湊
TEL 0766-82-4111
内容: ・代表挨拶
・新職員の紹介
・ゲーム など
会費: 無料

その他： 返信葉書に参加・不参加の記入をお願いします。

(会場案内図)



ボランティア再訓練について

4月23, 24日にボランティア再訓練を実施します。ボランティア登録されている方でも、再訓練に参加されなかった方は、トップヤード以上の登橋はできませんので、自己防衛のためにも是非参加してください。多数のご参加お待ちしております。

総帆展帆・について

4月29日(祝)総帆展帆第1回目を実施します。今年最初の展帆を華々しくスタートさせましょう。この展帆日を心待ちにされていた方も多いことと思います。冬期に蓄えられた鋭気を爆発させてください。2回目は、5月5日(祝)です。上記の期間は、ちびっ子天国in海王丸パークというイベント中です。大変混雑することが予想されますので、ご参加の場合は、時間に十分余裕をもっていただくようお願いいたします。大勢の見学者があなたの勇姿を待って

います。派手に盛り上げましょう！！

お知らせ

速報！！海王丸船上結婚式について

おめでとうございます。皆さんもよくご存じの2名のカップルが海王丸で結婚式を行います。新郎の名前は、須賀達彦さん。新婦の名前は川野辺清華さんです。須賀さんは、前海事課技師として富山県に2年間勤務いたしました。川野辺さんは、横浜の日本丸記念財団でボランティア活動をされながら、海王丸でも総帆展帆にフル出席される程の熱い帆船ファンです。財団では、お二人の結婚式をフルサポートさせて頂く所存です。7月23日午後を予定しておりますが、変更の可能性もあります。その他、内容等の続報は随時紹介していきます。

練習船による体験航海のご案内

(財)船員教育振興協会及び航海訓練所より以下の案内がありました。今まで実習生しか乗れなかった最新型の練習船に乗船できる貴重な機会のお誘いです。

従来より練習船海王丸で実施していた体験航海は、先の事故にかかる修復作業中のため、今しばらくは実施できない状況です。復帰するまでの間、練習船銀河丸と青雲丸を用いて体験航海を実施いたします。

銀河丸は建造後1年も経っていない新造船です。低公害エンジンを搭載、高度な情報処理システムを導入した練習船で、主に内航職員養成に用いられています。中でも操船シミュレータは一見の価値があります。

銀河丸主要目

建造場所	三井造船(株)千葉工場
総トン数	6,185 ton
全長×幅×深さ	116.4m×18.0m×8.0m
主機×出力	ディーゼル1基×9,000 PS
最大/航海速度	20ノット / 18ノット
航続距離	11,000 n.m.(20,370 km)
最大搭載人員	246名

青雲丸は9年前に進水し、当時の最新技術を集めて建造された練習船です。この船で、導入された設計コンセプト、技術は銀河丸を作る際、大いに参考にされました。夏には世界一周の訓練航海へ出かけます。

青雲丸主要目

建造場所	住友重工(株)追浜造船所
総トン数	5,884 ton
全長×幅×深さ	116.0m×17.9m×10.8m
主機×出力	ディーゼル1基×10,500PS
最大/航海速度	21.0ノット / 19.5ノット
航続距離	15,000 n.m.(27,780 km)
最大搭載人員	256名

今回募集するのは4コース。それぞれ申込期限が違うのでお気をつけ下さい。

参加資格

年齢16才～70才未満の男女で、心身共に健康であって、研修日課に従って集団訓練や船内生活に適應できる方。未成年者の場合は保護者の同意が必要です。

研修内容

将来の船長、機関長を目指し実習訓練を受けている海員学校等の実習生と共に、研修日課等に従って、船内諸作業、航海当直等、その訓練の一部や船内生活を体験します(居室は4～6人部屋)。

コース名：17B02

船名：銀河丸

募集定員：20名

期間：平成17年4月15日(金)(門司港)
～4月21日(木)(富山新港) 6泊7日

参加料：38,000円

申込期限：4月6日(締め切り間近)

コース名：17B03

船名：青雲丸

募集定員：10名(ほぼ満席です)

期間：平成17年5月10日(火)(横浜港)
～5月13日(金)(神戸港) 3泊4日

参加料：25,000円

申込期限：4月8日(金)

コース名：17B04

船名：青雲丸

募集定員：10名 宮崎県

期間：平成17年5月30日(月)(細島港)
～6月4日(土)(東京港) 5泊6日

参加料：36,000円

申込期限：4月28日(木)

コース名：17B05

船名：銀河丸

募集定員：20名

期間：平成17年5月30日(月)(神戸港)
～6月6日(月)(東京港) 7泊8日

参加料：40,000円

申込期限：4月28日(木)

どのコースも申込期限に関わらず先着順で定員になり次第、締め切るようです。申し込みは直接(財)船員教育振興協会へお願いします。詳しいお問い合わせも同様です。

(財)船員教育振興協会 担当：勝田，山口

電話 03-3288-0991

FAX 03-3288-0992

E-mail ship@seda.jp

海王丸便所改装工事について

平成16年度もいろいろと船体の保存・修繕作業をして参りましたが、その中でも船内の便所を改装した工事は今までとちょっと違った工事でした。

時期がずれますが以前、大手の造船所で見積っていただいたところ、とても実施できる価格ではありませんでした。そこで新湊市内の造船所を中心とし、地元の異種業者を集めて施工しました。船の工事としては珍しく、ポンプ車やミキサー車がやってくる日もありました。配管や鉄骨の腐食が進み、安全に使用できる状況ではありませんでした。



錆の手入れは海事課員総出であたり、これから先何年と手入れできない鋼板を丁寧に仕上げることができました。船での作業に慣れない業者もあり、日々の諸調整に手を焼きましたが、他にも様々な工夫を凝らして年度内の予算で施工できました。

海洋教室で乗船する小学生はもちろん、海王丸ボランティアとして乗船された際は是非、快適さをお試し下さい。



総帆展帆実施可否連絡について

前回の舵輪93号にて総帆展帆の実施をメールでお知らせするサービスを開始する旨、お伝えしましたが、登録者がまだまだ少ない状況です。他のボランティアにメールアドレスが知られる可能性があるという文言がよろしくなかったようです。実際には、Bcc(ブラックカーボンメール)にて送信しますので、他のボランティアへ知られ

る可能性はまずありません。ご安心の上、ご登録頂きますようお願いいたします。また、携帯電話の使い方がよくわからないからメールができないとおっしゃる方も大丈夫です。展帆日以外の日に財団までお越しいただき、携帯電話の取扱説明書をご提示いただければ、懇切丁寧にお教え致しますのでご利用ください。メールが使えると大変便利です。世界が広がります。

ボランティア投稿コーナー

ボランティアNo.401 今井 雄治

3月13日(日)新潟県糸魚川市の明星山麓の高浪の池方面へクロスカントリースキーツアーに出掛けて来ました。当日は、海王丸 河原キャプテンを含め6名の参加となり前日の悪天候も嘘の様に回復し、気持ちの良い一日となりました。

今回クロカンツアー初参加のキャプテンは、200%の満足度だったようです。

今回のイベントは、先日の海王丸宿泊研修とペンディングの際に募集したもので、舵輪には載せていませんでした。今後(来シーズン?)も企画して行きたいと思いますので、その節は、ご参加お待ちしております。



「SPlicing THE MAIN-BRACE」

なかなか、顔を出せないこのコーナーですが、皆さん忘れずに読んで下さいね。

さて、今日は「embark」です。辞書で引くと「乗船する」「乗船させる」などと出てきます。単語を分解するとem(元はen)は「入れる」という状態にする動詞を作る時に書く接頭辞です。なので「barkに入れる」と言うことです。

では、barkはと言うと海王丸でご存じのとおり帆船の船型を表すバーク型のことで、つまり、バーク型の帆船に乗ることを「embark」と言っていたのが、船に乗ることそのものが「embark」になっていったの

です。現代で、船というとシップ型(Full Riggered Ship)の「ship」の方が一般的ですが、かつてはバーク型の「bark」も船を表す言葉であったことがここから窺えます。

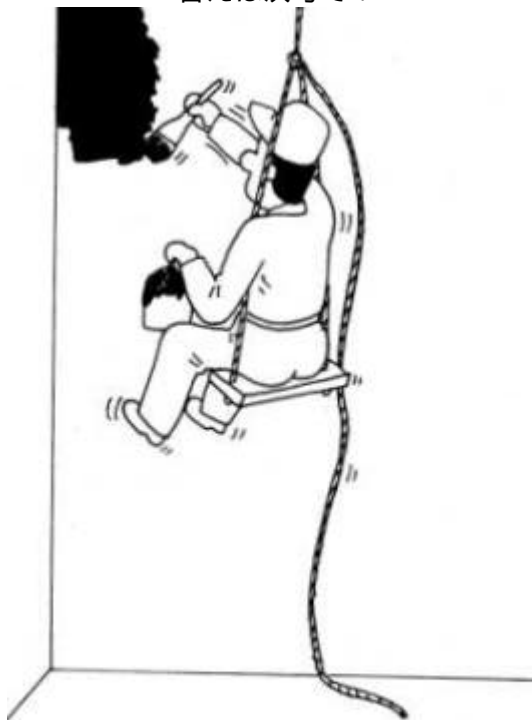
危険予知トレーニングvol.11

前回93号vol.10の答え

1. 加工物がドリルと共に回転して、左手に当たりケガをする。
2. 削りカスが飛んで来て、眼に入りケガをする。
3. 上部のベルトに手を巻き込まれて、ケガをする。

次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか?考えてみましょう。

答えは次号で!



ボースンチェアを使用して、ボンブルーム内の塗装をしている。

(船員災害防止協会刊：商船K Y Tイラストシート集シート70より抜粋)

終わりに

長い冬が終わり、ようやく春らしくなってきた今日この頃。春は、出会いと別れの季節です。財団の人事異動が発表され、新たなメンバーで今年度を盛り上げます。

(ごっしー)